



■ 生き生き地球館前より自然体験観察園を臨む

鶴見緑地には、花博が1990年（平成2年）に開催された後、緑豊かな花博記念公園として再整備され、その一つに自然体験観察園があります。

自然体験観察園は、都市型生活が進む中ふれあうことが少なくなった自然環境や自然の生態について、理解と関心を深めて環境を守ることの重要性を認識してもらうため、日本の伝統的な棚田や雑木林、ため池や水車、蓮田、母屋など昔の農村の里山風景がコンパクトに再現されています。

昭和初期から経済成長黎明期ごろまでの清水・新森地域は、田畑の中に集合住宅が建ち並ぶ状況で、特に現在の内環状線から東は一面に稲田や蓮田が水路とともに広がりを見せていました。自然体験観察園では、昔日の清水・新森地域の風景と農家の暮らしむきなど当時の様子が偲ばれます。〈原田〉



■ 田園より母屋を臨む



■ 畦道

(写真3点：大阪市立環境学習センター「生き生き地球館」)

旭区地域史

区民による地域史づくり・人づくり 大阪市旭区地域史づくりワークショップ 【新森編】

平成21年3月

- 編集／旭区いまむかしの今昔を知る会
- 発行／大阪市旭区役所区民企画担当
- 協力／総合調査設計株式会社

この冊子は、区民の方が中心となって現地確認、聞きとりなどの調査、情報収集をして作成しました。